

令和5年度事業報告

1 概要

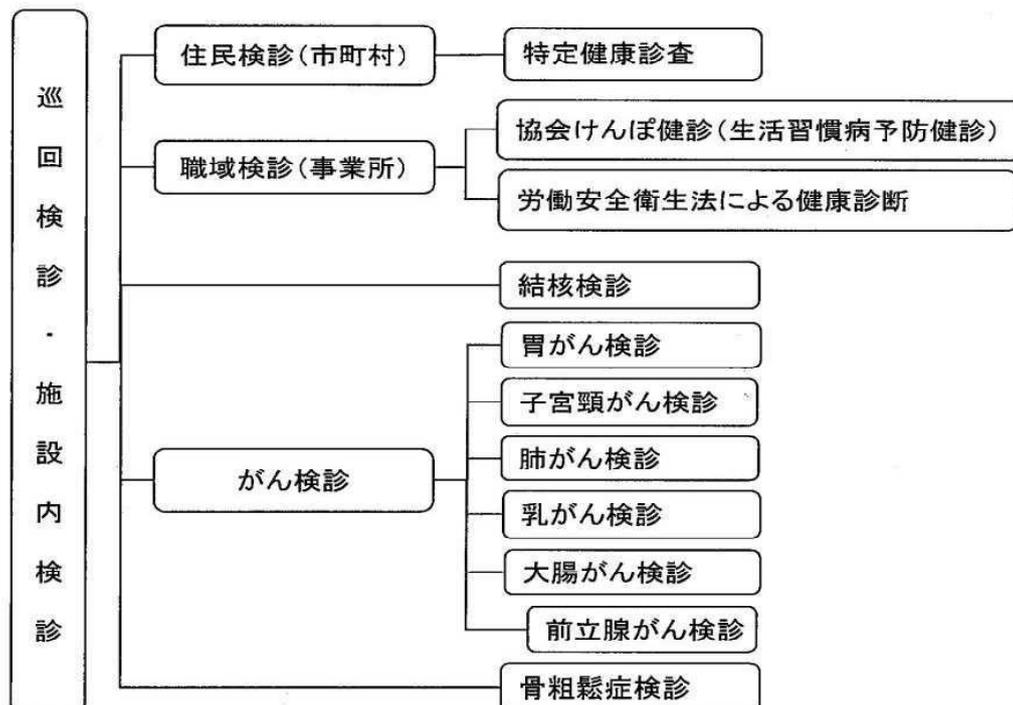
新型コロナウイルス感染症における困難な状況は、丸4年が経過し、徐々に社会状況の変化がみられるようになったが、この間、検診事業は後退を余儀なくされてきたところであり、令和5年度の検診受診者数は、コロナ前と比較して、約2万3千人減少し、未だ回復の見込みが立たない現状にある。

減少の要因として、大分市、別府市の住民健診は個別健診を主体とした形態に移行してきていることや、それ以外の市町村は少子高齢化による人口減少の影響もあるが、新型コロナウイルス感染症以降感染リスクを避けるために大規模会場での検診の実施、予約制による人数制限等の継続により、受診者数の減少したことが原因である。昨年の5月以降新型コロナウイルスも5類に移行したが、市町村の対応がコロナ前に戻るか見通せない状況である。

一方、クリニックでの職域検診では、受診者の利便性を図るため、週5日の開所、女性専用日のレディース検診の拡充、集団検診の閑散期に当たる11月から3月の休日開所等に引き続き努めた結果、年々、受診者数は増加傾向にある。

以下、令和5年度の検診事業、決算等について報告する。

【検診全体の体系図】



2 検診事業

(1) 検診の実施状況

令和5年度の住民検診、職域検診における受診者総数は、158,127人となり、前年度と比較して2,248人の減（1.4%の減）となった。

主な要因は、結核検診における1学校法人の他機関移行及び乳がん検診を除く4部門のがん検診で稼働日数減少等に伴い、受診者数が減少したものである。

なお、クリニックにおける健康診断については、前年度から496人の増（6.8%の増）となった。

表Ⅰ 検診受診者数 (単位：人)

検診項目	5年度 (A)	4年度 (B)	増減 (A) - (B)
特定健康診査 (住民)	15,649	15,229	420
生活習慣病健診 (職域)	15,506	14,926	580
結核検診	51,323	52,736	△1,413
骨粗鬆症検診	2,761	2,550	211
胃がん検診	10,160	10,807	△647
子宮頸がん検診	14,718	15,706	△988
肺がん検診	18,918	19,079	△161
乳がん検診	11,899	11,821	78
大腸がん検診	17,193	17,521	△328
合計	158,127	160,375	△2,248

(2) 特定健康診査、生活習慣病予防健診受診者への特定保健指導

特定健康診査（市町村国保加入者を対象）や生活習慣病予防健診（各健保組合被保険者・被扶養者を対象）の検診結果から生活習慣病の発症リスクが高い方（メタボリックシンドローム）に対して、保健師や管理栄養士等が対象者の状況に合わせた生活習慣を見直すためのサポートを行った。

表Ⅱ 特定保健指導実施数

特定保健指導	5年度 (A)	4年度 (B)	増減 (A) - (B)
動機付け支援	127	108	19
積極的支援	84	58	26
合計	211	166	45

(3) 精度管理の充実

検診で要精密検査となった受診者の結果を把握することは、がん検診の精度管理上、重要である。令和4年度に「要精密検査」の判定を受け、精密検査を受診した方ががん発見数については、次のとおりである。

なお、検診から結果把握まで期間を要することから、令和5年度の実績報告は1年遅れとなる。

表Ⅲ 精検結果状況（令和4年度）（令和6年5月1日現在）

検診項目	検診受診者数 (人)	要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	が ん		
				発見数 (人)	発見率 (%)	発見率 全国平均 (%)
胃がん	10,807	1,063	941	15	0.14	0.10
子宮頸がん	15,706	291	254	13	0.08	0.11
肺がん	19,079	751	665	25	0.13	0.04
乳がん	11,821	757	710	36	0.30	0.29
大腸がん	17,521	1,123	872	31	0.18	0.16
合 計	74,934	3,985	3,442	120	0.16	0.11

胃がん：X線検査のみの集計（内視鏡検査は含まない。）

子宮頸がん：C I N 3以上（A I Sを含む）の発見数を集計

がん発見率全国平均：日本対がん協会各県支部の平均

(4) 施設・機器等の整備

老朽化に伴う施設設備、検診車両の更新及び医療機器の整備を次のとおり行った。

表Ⅳ 機器等の整備状況（単位：千円）

項 目	内 容	整備費用	資金の調達
大型封筒用宛名プリンター 1台	更 新	1, 8 8 7	自己資金
レーザープリンター 2台	更 新	1, 5 0 7	自己資金
OCR機器 2台	更 新	1 0, 4 5 0	自己資金
眼底装置 1台	更 新	1, 9 7 4	自己資金
解析心電計 1台	更 新	6 7 1	自己資金

聴力計 1台	更 新	3 8 9	自己資金
循環器検診車 1台	更 新	2 2, 7 2 2	リース
中型ワゴン 1台	更 新	4, 3 3 6	リース
軽ワゴン 1台 (中古)	更 新	7 4 3	自己資金
	合 計	4 4, 6 7 9	

3 普及啓発事業

普及啓発事業については、結核予防会及び日本対がん協会の支部として結核予防週間、がん征圧月間に併せた広報宣伝活動を行うとともに、結核やがんに対する知識の啓発と予防意識の高揚を図り、活動資金を得るための募金活動を併せて実施した。

(1) 結核予防会大分県支部としての活動

①複十字シール募金活動：期間8/1～12/31

結核予防婦人会員、県等と協力して募金運動に取り組んだ結果、県、市町村、婦人会等から2, 139, 633円の募金が寄せられた。

②結核予防週間街頭キャンペーン：結核予防週間9/24～30

日 時 令和5年9月21日(木)

場 所 トキハ大分店前及び中央町商店

内 容 結核予防婦人会、大分県健康づくり支援課及び大分市保健所とともに街頭キャンペーンを行うとともに、複十字シール、リーフレット、ボールペン等を配布して、複十字募金を呼びかけた結果、11, 810円の募金が寄せられた。

(2) 日本対がん協会大分県支部としての活動

①がん征圧月間9/1～30

がん予防に関するポスター、パンフレット、リーフレットを県、市町村及び医療機関等に配布するとともに、がん征圧月間に併せて新聞広告を掲載した。

②がん征圧運動

がん征圧運動事業促進のため、県、医師会、事業所等へ会員募集の協力を求めた結果、995, 000円の募金が寄せられた。

③リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023大分

日 時 令和5年9月23日(土)・24日(日)

場 所 大分スポーツ公園大芝生広場

主催者である日本対がん協会、大会実行委員会を事務局として
支援した。

(3) 令和4年度各種検診・検査実績の公開

令和4年度の各種検診・検査事業実績等を後述の各種委員会において報告し、ホームページ上に情報を公開する。

4 研究・研修事業

各種がん検診の円滑な推進やがん患者の早期発見、精度管理の充実、向上を図るため、各種委員会を開催するとともに、検診に従事する職員の専門知識の修得及びセンター内外での研修等に努めた。

(1) 各種委員会の開催

①細胞診判定委員会

日 時 令和6年2月22日(木) 17時30分～
場 所 大分県医師会館
出席委員数 委員7名のうち5名
議 題 ・尿細胞診検査の状況
・肺がん検診(喀痰細胞診)の状況
・子宮頸がん検診の状況報告 等

②乳がん検診読影委員会

日 時 令和6年2月26日(月) 19時30分～
場 所 大分県医師会館
出席委員数 委員14名のうち8名
議 題 ・乳がん検診の状況
・マンモグラフィ装置の現状と今後について
・発見乳がんの症例検討 等

③結核・肺がん検診委員会

日 時 令和6年2月27日(火) 18時30分～
場 所 大分県医師会館
出席委員数 委員9名のうち7名
議 題 ・結核・肺がん検診(胸部X線)の状況
・肺がん検診(喀痰細胞診)の状況 等

④消化器がん検診委員会

日 時 令和6年3月1日(金) 18時30分～

場 所 大分県医師会館
 出席委員数 委員13名のうち7名
 議 題 ・胃がん検診の状況
 ・大腸がん検診の状況 等

(2) 「令和4年度」事業年報

前述「3 普及啓発事業」の(3)で掲載

(3) 講習会・研修会等の開催事業

①検診スタッフ研修会

日 時 令和5年4月11日(火) 10時30分～

場 所 大分県医師会館

参加者 職員、パート82名

②防災訓練(大分県医師会と共催)

日 時 令和5年12月25日(月) 14時～

場 所 大分県医師会館

参加者 職員35名

③がん精密検診協力医療機関研修会(大分県医師会と共催)

日 時 令和6年1月21日(日) 9時～

場 所 大分県医師会館

参加者 医師等168名

④人権啓発等研修会

日 時 令和6年3月8日(金) 16時～

場 所 大分県医師会館

参加者 職員30名

⑤防災訓練(DVD視聴)

日 時 令和6年3月26日(火) 14時～

場 所 大分県医師会館

参加者 職員35名

(4) 学会及び研修会等の参加

結核予防会・日本対がん協会関係

月	日	名 称	備 考
7	14	日本対がん協会全国支部事務局長会議	東京都

9	7・8	がん征圧全国大会	山口市
11	1・2	九州地区結核予防婦人団体幹部講習会	長崎市
1	23	結核予防会支部事務局長研修会並びに事務連絡会議	東京都
2	7・8	結核予防関係婦人団体中央講習会	東京都
2	9	結核予防会・日本対がん協会九州・沖縄各県支部合同会議	長崎市
3	14・15	結核予防全国大会（結核予防婦人団体連絡協議会）	東京都

学会関係

月	日	名 称	備 考
6	9	日本臨床細胞学会総会	WEB
7	28・29	日本消化器がん検診学会九州地方会	福岡市
9	3	胃がんX線検診技術部門資格試験	WEB
11	4・5	日本臨床細胞学会秋期大会	福岡市
2	17・18	マンモグラフィ技術更新講習会	福岡市
2	18	大分県臨床細胞学会	大分市

外部精度管理事業

月	日	名 称
6	23	日本臨床衛生検査技師会臨床検査精度管理調査
7	14	大分県医師会臨床検査精度管理調査

5 その他

(1) 理事会・評議員会の開催

①令和5年度第1回理事会

日 時 令和5年6月6日（火）16時

場 所 大分県医師会館6階研修室I

出席者 理事13名のうち8名、監事2名

議 事

（審議事項）

第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について

第2号議案 令和5年度定時評議員会の日時、場所及び目的である事項について

第3号議案 理事の任期満了に伴う理事候補者の推薦について

（敬称略）

選出区分	理事候補者	再任・新任
大分県医師会長	河野 幸治	再任
大分県地域保健支援センター事務局長	清末 敬一郎	再任

大分県市長会代表	永 松 悟	再任
大分県町村会長	本 田 博 文	新任
大分県産婦人科医会副会長	貞 永 明 美	再任
国立病院機構別府医療センター院長	矢 野 篤次郎	再任
九州大学病院別府病院長	三 森 功 士	新任
大分大学医学部附属病院長	三 股 浩 光	再任
大分赤十字病院長	福 澤 謙 吾	再任
大分県結核予防婦人会副会長	安 達 美和子	新任
大分県福祉保健部健康づくり支援課長	阿 部 剛	新任
大分県地域保健支援センター診療所長	後 藤 朗	再任
大分県地域保健支援センター参与	谷 口 一 郎	新任

(報告様式)

第1号報告 監査報告について

第2号報告 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況について

②令和5年度定時評議員会

日 時 令和5年6月22日(木) 15時

場 所 大分県医師会館6階研修室I

出席者 評議員7名のうち5名、監事2名

議 事

(審議事項)

第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について

第2号議案 理事の任期満了に伴う理事の選任について

(敬称略)

選出区分	理事候補者	再任・新任
大分県医師会長	河 野 幸 治	再任
大分県地域保健支援センター事務局長	清 末 敬一朗	再任
大分県市長会代表	永 松 悟	再任
大分県町村会長	本 田 博 文	新任
大分県産婦人科医会副会長	貞 永 明 美	再任
国立病院機構別府医療センター院長	矢 野 篤次郎	再任
九州大学病院別府病院長	三 森 功 士	新任
大分大学医学部附属病院長	三 股 浩 光	再任
大分赤十字病院長	福 澤 謙 吾	再任
大分県結核予防婦人会副会長	安 達 美和子	新任
大分県福祉保健部健康づくり支援課長	阿 部 剛	新任

大分県地域保健支援センター診療所長	後 藤 朗	再任
大分県地域保健支援センター参与	谷 口 一 郎	新任

(報告事項)

第1号報告 監査報告について

第2号報告 令和5年度事業計画及び収支予算について

③令和5年度第2回理事会（定款第37条に基づく決議の省略による同意）

1 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

(1) 河野 幸治理事を理事長とし、代表理事に選定する。

(2) 清末 敬一郎理事を専務理事とし、業務執行理事に選定する。

2 理事会の決議があったものとみなされた日

令和5年6月22日

④令和5年度第3回理事会

日 時 令和6年3月22日（金）16時

場 所 大分県医師会館6階研修室I

出席者 理事13名のうち10名、監事2名

議 事

(審議事項)

第1号議案 諸規程の制定及び改正について

第2号議案 令和5年度収支補正予算案について

第3号議案 令和6年度事業計画案及び収支予算案について

(報告事項)

第1号報告 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況について

(2) 福利厚生

当センターは経営の許容する範囲内において、職員に対して次の福利厚生を行った。

①当センターで行う定期健康診断の助成 ②職員駐車場の使用料助成

③慶弔見舞 ④被服貸与

6 資 料（別紙）

(1) 令和5年度・6年度役員（理事・監事）・評議員名簿

(2) 組織構成図

(3) 市町村健康診査受託状況

(4) 令和5年度検診受診者数の内訳

(5) 特定保健指導の支援形態

6 資料（別紙）

令和5年度公益財団法人大分県地域保健支援センター役員名簿

役職名	氏名	選出区分
理事長	河野 幸治	大分県医師会長
専務理事	清末 敬一郎	大分県地域保健支援センター事務局長
理事	永松 悟	大分県市長会代表
理事	藤本 昭夫	(大分県町村会長)
理事	貞永 明美	大分県産婦人科医会副会長
理事	矢野 篤次郎	国立病院機構別府医療センター院長
理事	堀内 孝彦	(九州大学病院別府病院長)
理事	三股 浩光	大分大学医学部附属病院長
理事	福澤 謙吾	大分赤十字病院長
理事	安部 志津子	大分県結核予防婦人会長
理事	坂本 博介	大分市保健所長
理事	中川 道子	大分県福祉保健部健康づくり支援課長
理事	後藤 朗	大分県地域保健支援センター診療所長
監事	此本 浩毅	此本会計事務所長
監事	廣瀬 高博	日本赤十字社大分県支部事務局長

※ 選出区分欄の所属を（ ）で記している理事は、4月1日現在、その職を退任されています。

令和5年度公益財団法人大分県地域保健支援センター評議員名簿

役職名	氏名	選出区分
評議員	内田 一郎	大分県医師会副会長
評議員	藤本 洋士	大分県歯科医師会副会長
評議員	後藤 一也	国立病院機構西別府病院長
評議員	佐藤 昌司	自治体病院協議会大分県支部長
評議員	大戸 朋子	大分県看護協会会長
評議員	市川 泰朗	大分県理学療法士協会会長
評議員	安部 澄子	大分県栄養士会名誉会長

令和6年度公益財団法人大分県地域保健支援センター役員名簿

役職名	氏名	選出区分
理事長	河野 幸治	大分県医師会長
専務理事	清末 敬一郎	大分県地域保健支援センター事務局長
理事	永松 悟	大分県市長会代表
理事	本田 博文	大分県町村会長
理事	貞永 明美	大分県産婦人科医会副会長
理事	矢野 篤次郎	(国立病院機構別府医療センター院長)
理事	三森 功士	九州大学病院別府病院長
理事	三股 浩光	大分大学医学部附属病院長
理事	福澤 謙吾	大分赤十字病院長
理事	安達 美和子	大分県結核予防婦人会副会長
理事	阿部 剛	(大分県福祉保健部健康づくり支援課長)
理事	後藤 朗	大分県地域保健支援センター診療所長
理事	谷口 一郎	大分県地域保健支援センター参与
監事	此本 浩毅	此本会計事務所長
監事	廣瀬 高博	日本赤十字社大分県支部事務局長

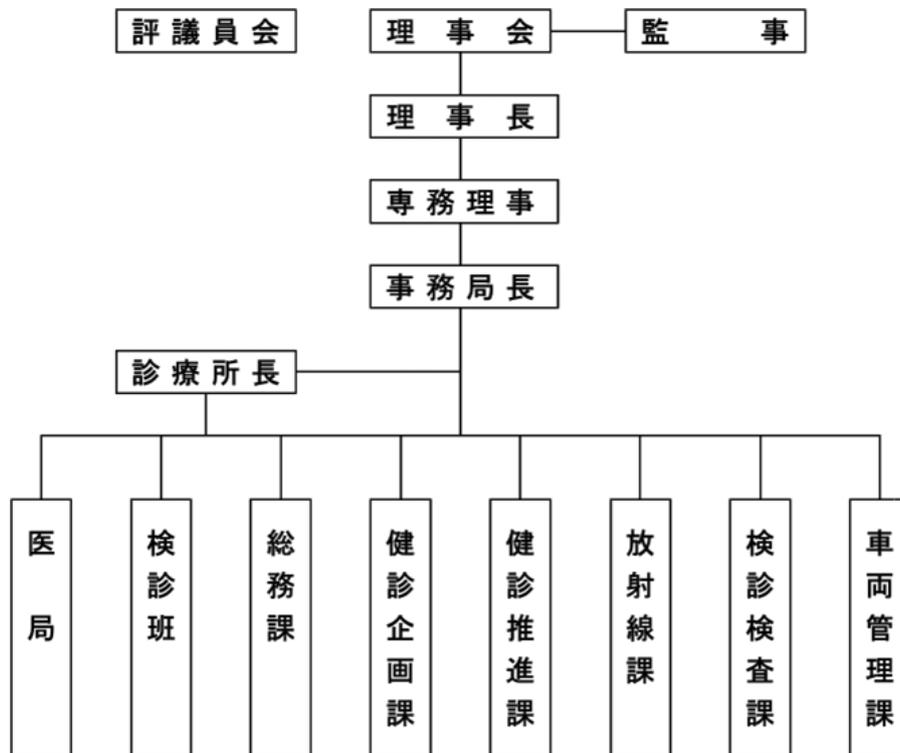
※ 選出区分欄の所属を（ ）で記している理事は、4月1日現在、その職を退任されています。

令和6年度公益財団法人大分県地域保健支援センター評議員名簿

役職名	氏名	選出区分
評議員	内田 一郎	大分県医師会副会長
評議員	藤本 洋士	大分県歯科医師会副会長
評議員	後藤 一也	国立病院機構西別府病院長
評議員	佐藤 昌司	自治体病院協議会大分県支部長
評議員	大戸 朋子	大分県看護協会会長
評議員	市川 泰朗	大分県理学療法士協会会長
評議員	安部 澄子	大分県栄養士会名誉会長

公益財団法人大分県地域保健支援センター組織機構図

令和5年4月1日



【職員数】

区分		事務	医師	放射線技師	保健師	看護師	臨床検査技師	運転士	合計
常勤役員	R5	1							1
	R4	1							1
職員	R5	11		7	4	4	7	2	35
	R4	10		7	4	4	7	2	34
準職員	R5	1						2	3
	R4	3						1	4
嘱託	R5	4	3	1		4		5	17
	R4	3	3	1		4		6	17
臨時	R5	1							1
	R4	1							1
合計	R5	18	3	8	4	8	7	9	57
	R4	18	3	8	4	8	7	9	57
増減		0	0	0	0	0	0	0	0

令和5年度 市町村健康診査受託状況

市町村	検診受託項目														
	特定健診	特定保健指導		※推奨	胸部			乳がん		胃がん		子宮頸がん	大腸がん	骨粗鬆症	尿細胞診
		積極的支援	動機付支援		単独検診			マンモ	エコー	血液	X線				
					結核	二重	喀痰								
大分市	●	○	○		●	●	●	○	○	●	○	○	○	○	
別府市	△	△	△		△	△	△	△			○	○	△	△	
中津市	△				△	△		△	△	△	△	○	△	△	
佐伯市					○	○	○	○			○	○	○		
臼杵市												○			
津久見市	○	◎	◎	○				△	△	○	○	○	○	○	○
竹田市	○	○	○		○	○	○			○	○	○		○	○
豊後高田市											○	○			
杵築市	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
宇佐市	△			○				○		△	○	○	△		
豊後大野市	○	○	○	○				○	○		○	○	○	○	○
国東市	○	○	○	○						○	○	○	○		○
由布市	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
日出町	○	○	○	○						○	○	○	○		○
姫島村				◎							○	○			
九重町	○			○				○	○	○	○	○	○	○	○
玖珠町	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
合計	13	9	10	8	7	7	6	11	8	10	16	17	13	9	9

記号説明：◎は「新規受託」 ○は「継続受託」 ●は「施設（クリニック）実施のみ」 △は「一部受託」

※ 胸部検診の「推奨」における受託項目は、結核検診、二重読影、喀痰検査（ハイリスク者）です。

令和5年度検診受診者数の内訳

1 市町村住民検診

(単位：人)

検診項目	5年度 (A)	4年度 (B)	増減 (A) - (B)
特定健康診査	15,649	15,229	420
結核検診	18,082	18,269	△ 187
骨粗鬆症健診	2,121	2,118	3
胃がん検診	7,754	8,578	△ 824
子宮頸がん検診	11,846	13,199	△ 1,353
肺がん検診	18,373	18,541	△ 168
乳がん検診	8,886	9,157	△ 271
大腸がん検診	14,066	14,643	△ 577
合計	96,777	99,734	△ 2,957

- (増減理由) ①特定健康診査 稼働日数増、1市新規一部受託による増
 ②結核検診 11市で受診者数減
 ③胃がん検診 配車台数減
 ④子宮頸がん検診 稼働日数減、HPV併用検診に伴う減
 ⑤肺がん検診 12市で受診者数減
 ⑥乳がん検診 6市で受診者数減、1市他機関移行
 ⑦大腸がん検診 9市で受診者数減

2 職域検診

(単位：人)

検診項目	5年度 (A)	4年度 (B)	増減 (A) - (B)
生活習慣病健診	15,506	14,926	580
結核検診	33,241	34,467	△ 1,226
骨粗鬆症健診	640	432	208
胃がん検診	2,406	2,229	177
子宮頸がん検診	2,872	2,507	365
肺がん検診	545	538	7
乳がん検診	3,013	2,664	349
大腸がん検診	3,127	2,878	249
合計	61,350	60,641	709

- (増減理由) ①生活習慣病健診 事業所受託数の増
 ②結核検診 1学校法人の他機関移行による減
 ③骨粗鬆症健診 事業所受託数の増
 ④胃がん検診 事業所受託数の増
 ⑤子宮頸がん検診 事業所受託数の増
 ⑥乳がん検診 事業所受託数の増
 ⑦大腸がん検診 事業所受託数の増

特定保健指導の支援形態

1 動機付支援（6か月）

令和5年度：127人（令和4年度108人）

回数	時期	支援形態
1	初回面接	個別面接
2	3か月後	手紙で情報提供
3	6か月後	電話
		終了評価

2 積極的支援（6か月）

令和5年度：84人（令和4年度58人）

回数	時期	支援形態
1	初回面接	個別面接
2	2週間後	電話
3	1か月後	手紙A 積極的関与・指導
4	2か月後	手紙B 励まし
5	3か月後	個別面接・血液検査
6	4か月後	手紙B 励まし
7	6か月後	個別面接
		終了評価